

新晃工業

既設品への設置も可能

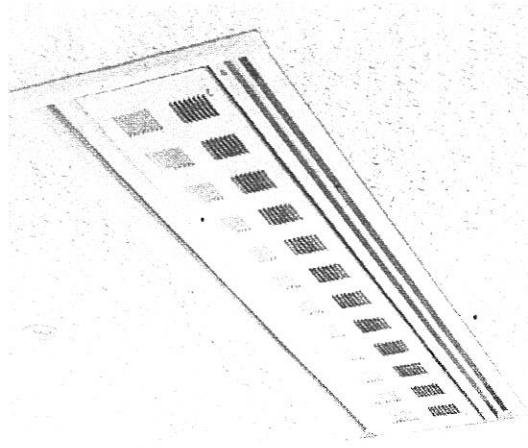
「健康空調」で新シリーズ

UVCLAMP搭載 ファンコイルタイプ発売

新晃工業（大阪市北区、社長・末永聡氏）は、空調機器内へUVCLAMPを搭載し、空気中に潜る細菌やウイルスを除去する、空気除菌システム「健康空調」シリーズの新しいラインアップとしてUVCLAMP搭載エアハンドリングユニットを加え、UVCLAMP搭載ファンコイルユニットを今春から順次発売する。

その第一弾として、①の人々が行き交う場所での感染症対策に最適である。このほか主な特長は、②同製品に採用しているUV

新製品は、ファンコイルユニット内部に超高出力の紫外線照射が可能なUVCLAMPを搭載し、空気中の細菌・ウイルスを分解・除去することで、クリーンな空気を室内に供給する。病院やオフィス、商業施設、公共機関など、不特定多数



カセット型ファンコイルユニット

CLAMPは、強力な紫外線照射で細菌やウイルスの除去が可能である一方、②0nm以下の波長を殆ど含まないため、人体に悪影響のあるオゾンなどの二次汚染物質が発生する心配がない、③ファンコイルユニット内部にUVCLAMPを組み込むため、機外への紫外線漏洩の心配がなく、また、点検用パネルを開けるとUVCLAMPが切れる安全装置付き、④既設品へのリプレイスには、機器本体への大掛かりな工事は不要である。天井パネルの交換と簡単接続工事だけで、容易にUVCLAMP搭載機器へグレイドアップすることが可能である、などの点があげられる。